

# 麦の穂便り

2022年2月号

発行人 社会福祉法人 健翔会

所在地 埼玉県行田市小見 1141-1

TEL 048-554-8815 FAX 048-554-8814

MAIL [muginoho@kenshokai.net](mailto:muginoho@kenshokai.net)

発行責任者 麦の穂 管理者 前田博和

「麦の穂」は障害者総合支援法により障害者に対し生活介護サービスを提供する事業所です。

## 感染症が流行っています。手洗いを励行しましょう！

### 「言葉の重要性」

麦の穂 管理者 前田 博和

現在もコロナ禍であり、ニュースの中心は新型コロナウイルス関連であることは変わりませんが、日々テレビなどからは様々なニュースが流れてきます。私は障害福祉に携わっているので、障害福祉のニュースにはもちろん関心がありますが、同時に児童虐待に関するニュースにも関心があります。関心というより強い憤りです。

先日も神奈川県で7歳の男児が母親の手により殺害されてしまいました。この男児には男児の他に3人の兄弟がいました。この3人の兄弟も幼くして乳幼児突然死症候群や原因不明により亡くなっています。3人の兄弟が亡くなるまでの間、児童相談所は2度にわたり男児の一時保護を実施しましたが、亡くなる10か月ほど前に家庭裁判所の判断により保護解除になっていました。

先日サービス管理責任者等更新研修に参加しました。この研修ではグループになって話し合うグループワークを行いました。私たちのグループは苦情解決について話し合いました。その中である参加者の「要望や苦情を言葉で表現できるご利用者やご家族においては苦情解決につなげることができるが、言葉に出せない、表現できないご利用者やご家族において小さな不安や不満が大きな苦情につながらないか不安に思っている。」という言葉がすごく印象に残りました。

「何か困っていることがあったら、教えてください。」この言葉は男児が亡くなる数日前に児童相談所の職員が母親に対して言った言葉です。福祉は手挙げの制度です。困っていることがあったら、言葉にして相手に伝えなければなりません。きっと、良くも悪くおせっかいな児童相談所の職員がいたら、家族の不安を言葉にしてくれたのかもしれない。しかし、不安、不満を理由にして子どもの命を絶つことは許されることではありませんが、子どもの命を守る児童相談所の職員がいてくれたらなあ、そんな悲しい気持ちになっています。

私たち福祉の仕事は言葉を重要に扱う仕事です。ひとつひとつの言葉に責任を持ち、何気ない会話から不安や不満を読み取るスキルが必要です。私たちはおせっかいな支援員として言葉ではないコミュニケーションを駆使してご利用者、ご家族に寄り添い続ける存在でありたいと考えています。

スタッフブログがFacebookに変わりました ⇒ <https://www.facebook.com/kenshokainet>

たくさん「いいね！」してくださいね！！

### 菖蒲買い物ツアー！！&新春凧あげ大会！！



1/21にモラージュ菖蒲お買い物&ランチツアーを行いました。①←染谷さんはご家族から洗剤とボールペンを頼まれました。染谷さんがボールペンを選ぶ決め手となったのは、インクの量です。とても経済的！②←大須田さんは広い薬局の中から入浴剤と歯磨き粉を無事見つけ出し、お会計も自分で行いました。

1/24に新春凧あげ大会を行いました。③→数日前から好きなキャラクターなどを高く上げたい願いを込めて凧に書きました。④凧あげ直後は微風でしたが、10分もすると凧あげに絶好な風が吹き始め見る見る高く上がりました。



今回は職員の増田均さんからの寄稿文です。



ダウンジャケットの燃えるような赤い情熱で麦の穂に新しい温かな風を吹かしてくれる増田さんです。

麦の穂をご利用の皆様、いつも大変お世話になっております。入社してやっと半年が経過した生活支援員の増田です。今更ですが健翔会で働く事になった経緯を紹介させていただきます。前職は有料老人ホームでの勤務でした。それまでは「介護」とは全く無縁の演劇や舞踊の世界に足を突っ込んでおり当然知識も経験も無し。人と関わる仕事を目指しヘルパーとして応募するも試験で「管理本部」というヘルパー、入居者、施設全体をフォローする役職に配置されました。介護ベンチャーの典型とも言える企業で介護度や支援区分の高い入居者のみ入居させて算定・加算を取りまくる、という方針でした。9時になると電話が鳴りだすため毎朝7時に出勤してPC作業に専念(エライ!)。ケアマネは障害福祉サービスに不慣れだった為(私はそれ以上に知識なし!にも拘わらず)障害者のフォローを担当。障害支援課との折衝、往診医や薬局とのやり取り、救急搬送の同行等々、、、で結局仕事に追われ疲れ果て、辿り着いたのが麦の穂でした。施設見学の日が丁度夏祭りの日で利用者さんが生き生きとした姿で準備を進めていた事、見ず知らずの男に元気よく挨拶をしてくれた事に魂を洗われる様な純粋な感動を覚えた事をバネに年齢のギャップを克服しつつ(?)試験をくぐり抜け現在に至る、という感じでした。前職とは全く異なる風が吹き、時の流れが緩やかなこの麦の穂で一息懸命に毎日過ごす利用者さんと楽しい日々を創造出来るようお手伝いして行きたいと思っております。宜しくお願い致します。

過去の麦の穂通信をご覧になりたい方はこちらへ

<https://kenshokai.net>

健翔会ホームページから「麦の穂通信」をクリック

節分レクレーション!!



2/3の節分レクでは午前中に恵方巻づくり、午後に豆まきを行いました。①←今年の恵方巻も卵焼きやカニカマ、ツナなど7種類の具材が入りました。②←自分で作った恵方巻の味は格別です。おいしすぎて目も鼻も口も大きく開いちゃいます。③→新聞ボールで今年も鬼をやっつけるぜ!④→今年も大地から怖い怖い鬼がやってきました。あれっ?!いつもは赤鬼と青鬼なのに今年は緑鬼だぞ?!今年も無事に追い出せました。

麦の穂でほしいもの

リサイクル班より…アルミ缶回収行っています!!ご協力お願いいたします。  
その他にも…ホッピング(バランスを取りながら飛び跳ねる遊具です。にしいろで使います。)

御礼の部屋 いつもありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。

- 寸志 松井様 ●おやつ 坂井様、長田様 ●みかん 荒井様
- リサイクル品 皆様いつもありがとうございます。

3月のスケジュール!

- 3/14 (月) ホワイトデーレク
- 3/18 (金) 春の遠足 おさしの村へ行こう!
- 3/25 (金) お楽しみ会 防災を学ぼう! 埼玉県防災学習センター

ウォーキング再開!!



2月も下旬に入り少しずつ日中の気温も上がってきました。先日は、行田市総合公園でウォーキングをしました。もう少し寒い日が続きそうですが、身体を動かしていこうと思います。暖かい春が待ち遠しいです。